



車内の金城学院大学

155限目

「ソーシャルワーマンプロジェクト」



「車内の金城学院大学」は大学Webサイトにも掲載中

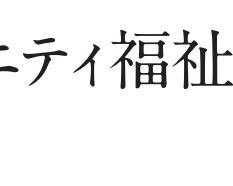
「多文化共生社会における福祉のあり方？」

〔多文化共生社会の実現〕

現在日本には約280万人の外国人が住んでいますが、そのうちの6~7%が65歳以上の高齢者と言われています。このような外国人高齢者は、日本で働き、日本に定住してはいるものの、日本語を話したり読み書きができる方も多くおられ、介護保険などの社会保障を受ける際、言葉の壁が大きく立ちはだかります。特に、様々な制度の説明や申請書類に使われている日本語が理解しづらく、「介護通訳」といった、福祉の専門知識を持ちながら、通訳の技能もある人が、制度の説明や日本語での申請、利用者の日々のケアを行う必要があるのです。日本で暮らし、税金や保険料を納めてきたにもかかわらず、言葉の壁によって、十分に社会保障が受けられない外国人は今後も増加していくことが予想され、制度面や人材面からも外国人を対象にした福祉の役割を考えていく必要があるのです。

強く、優しく。

社会課題に目を向け、人々の幸せな生き方を支える。それが、人間科学部 コミュニティ福祉学科。



金城学院大学